



# 第二中だより

No. 568

開校54周年

生徒数448名

令和2年 6月1日

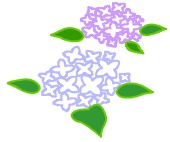
和光市立第二中学校

〒351-0106 埼玉県和光市広沢1番4号

TEL 048-462-1793

FAX 048-462-1890

<http://2chu.wako-city.ed.jp/>



## 「学校再開」

校長 橋本 真

本来であれば学校生活が軌道に乗り始め、各行事等にも力を入れている時期であります。新型コロナウイルス感染防止対策で3月上旬から臨時休業となり、これまでの3か月に及ぶ長期休業に際し、保護者の皆様には様々なご協力をいただいておりますことに心より御礼申し上げます。本校では、国や県の指針をもとに、生徒、教職員の健康管理の徹底を図りながら、本日より段階的に教育活動を再開することにしました。これまで、生徒、保護者の皆様には、大変なご苦勞をおかけいたしました。生徒が1日も早い通常の学校生活を送れるよう努めてまいります。

学校では、3つの条件（密閉、密集、密接）が同時に重なることを避け、感染症対策を徹底するよう取り組んでまいります。ご家庭におきましても、登校にあたっては、健康観察を十分に行い、マスクの着用をお願いします。（学校でも登校時にサーモグラフィーにより確認し、必要に応じて体温測定等を行ってまいります。）

### 新年度

全てにおいてリフレッシュした気持ちで今日の始業式を迎えたかったのですが、新型コロナウイルスに関しては、ようやく非常事態宣言が解除された状況にあり、私たちはまだまだウイルスの脅威と様々な不安を感じています。

しかし、この間、このウイルスの特徴や感染予防方法など、完全ではありませんが、少しずつ判ってきていることもあります。この先も社会情勢には十分な注視が必要ですが、私たち一人ひとりが、このウイルスに対する正しい知識と常識ある行動を責任持って果たすことにより、日常を取り戻していきたいと考えています。ぜひ皆さんも自身の健康管理を徹底すると共に、学校はもちろん家庭においても、周りへの十分な配慮を意識して行動してほしいと思っています。どうぞご協力ください。

### 新しい生活様式

見えないウイルス感染拡大防止のため、今、私たちの「学校」は、その役割とあり方が、大きく問い直されています。本日より、学校を再開しますが、新型コロナウイルス感染症対策をしながら、「共生」していくことが求められます。「新しい生活様式」に示されている「人と人の社会的距離をとる」「マスクをする」「手洗い・消毒をする」といったことを常に意識しなければなりません。そして何より大切なのが、一人ひとりが感染症に対するうわさや思いこみに惑わされることなく、正しい知識を持ち、しっかりと判断・行動することです。

### 学校生活再開

学校生活再開のための留意点について、具体的な話をします。学校には色々な事情を持っている人がたくさんいます。絶対に自分を中心に考えないでください。このような社会状況が続く中で、みなさんには、あえて色々なことに気が付いて欲しいと思っています。例えば、健康管理の方法や危機管理について学ぶ大きなチャンスであるのかも知れません。

更には、コロナ感染に関係する言葉による、冗談や嫌がらせ、差別を意識させる言動などが社会でも問題視されていますが、思ったことを直ぐに発信できる時代において、皆さんには良く考えて、正しく行動できるスキルを身につけて欲しいと思います。

二中生であるがこそ、世の中には、このウイルスによって、大変な状況におかれている人たちがまだまだ大勢いることを心に留めて、自分たちのできることを一つひとつ取り組むのだということ大切に、他者を思いやれる二中生、信頼される二中生であるべきです。ぜひ、この機会に私たちの人間力を高めていけるよう努力してください。